

# 安全衛生教育指導者レベルアップ現場実践コース (～職場改善の手法と教育におけるコミュニケーション能力の向上～)

安全衛生教育において、その教育内容が受講労働者一人々に正しく理解され、かつ、教育した事項が確実に実行されるかは、講師と受講者のコミュニケーションが重要な因子となります。

本コースではコミュニケーション技術について、今の自分の力量を把握することから始め、1対1の場合(日常業務時等)と1対多数(講習・プレゼン等)の場合といった状況に即した話し方、表現の仕方、伝え方を体系的に学び、コミュニケーション力の向上を図るための研修を行います。

また、本コースではコミュニケーション技術力の向上だけに留まらず、職場改善チェックリストを用いた職場改善の手法について、実際に生産を行っている稼働中の現場を訪問し、問題点の抽出及び改善方法の検討を行うプロセスを実習していただけることが最大の特徴となっています。

本コースは、RST講座の修了者がその専門性を一層高め、職長の能力向上を図るための教育・指導にあたり必要な専門知識や固有の技術・ノウハウを学ぶ最適なコースです。



## <特典> RST修了者には最新のRSTテキストをお渡しします

対象者 各種安全衛生教育従事者・安全衛生担当者 等

開講日程 (2日間)

第21回 令和5年10月5日(木)～10月6日(金)

開催場所 大阪安全衛生教育センター(大阪府河内長野市)他

2日目は、当センターよりバスにて外部実習場(予定:ダイキン工業淀川製作所)へ移動いたします。(現地解散:新大阪駅)

定員 20名

受講料 56,100円(テキスト代、消費税を含みます。)  
宿泊は無料です。食堂を利用される場合は、別途食費がかかります。

修了証 修了者には修了証を交付します。

- 教科内容
- 1 コミュニケーション技術力  
(コミュニケーションを学ぶ重要性・自己紹介を通してわかること・  
日常の出来事の捉えかた・話の聴き方(信頼関係の作り方)・  
リフレーミングの使い方)
  - 2 教育心理  
(講義型の限界・体験型の可能性・教えない教え方・動機づけ理論 他)
  - 3 職場改善チェックリストの使い方(アクションチェックについて学ぶ)
  - 4 職場改善実習(チェックリストを用い各個人が実習を行う)
  - 5 グループ討議と発表(個人で実施した実習結果を用いて職場改善について  
グループ討議・グループごとにプレゼン資料を作成・発表と質疑応答)
  - 6 担当講師による総括講義

申込書は、ホームページでダウンロードいただくか、下記宛お電話にてお問い合わせ下さい。

中央労働災害防止協会 大阪安全衛生教育センター

TEL: 0721 (65) 1821 FAX: 0721 (65) 1472 URL: [www.jisha.or.jp/oshec/](http://www.jisha.or.jp/oshec/)



# 安全衛生教育指導者レベルアップ現場実践コース 教科日程表

<標準日程>

大阪安全衛生教育センター

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
第1日	9:00	10:00	10:10						15:20	15:35	18:05	
	受付	開講式 オリエンテーション (自己紹介なし)	休憩	L1:コミュニケーション技術(240分)					コーヒーブレイク	L2:教育心理(140分)		夕食
				11:10	11:20	12:20	昼食 (50分)	13:10	14:10	14:20	休憩	
				休憩							16:45	16:55
											休憩	
第2日	9:40		10:40	10:50	11:50	12:40		14:20	14:30	15:50	16:10	
	バス移動 予定: ダイキン製作所 淀川工場	休憩	会社概要・実習ライン説明	L3:職場改善 チェックリスト の使い方・実習 方法	休憩	E:実習	昼食 (50分)	CS1:グループ討議 CS2:プレゼン作成	休憩	CS3: グループ 別発表・ 質疑応 答	L4: 総括講 義	休憩